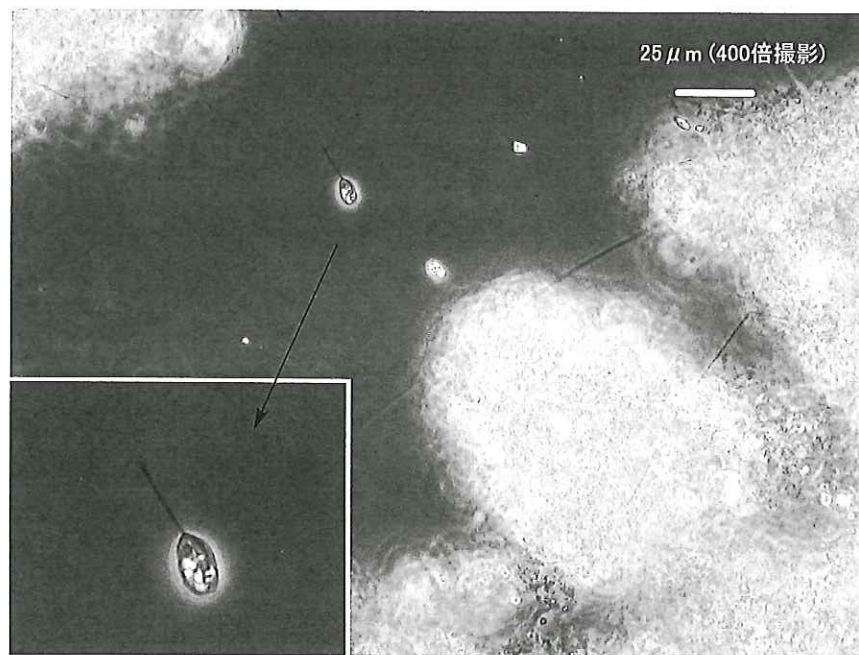
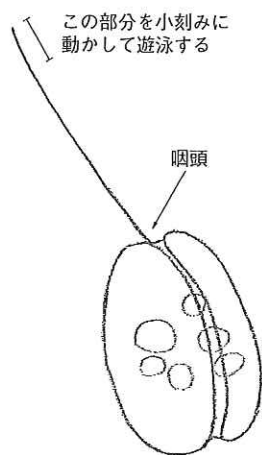
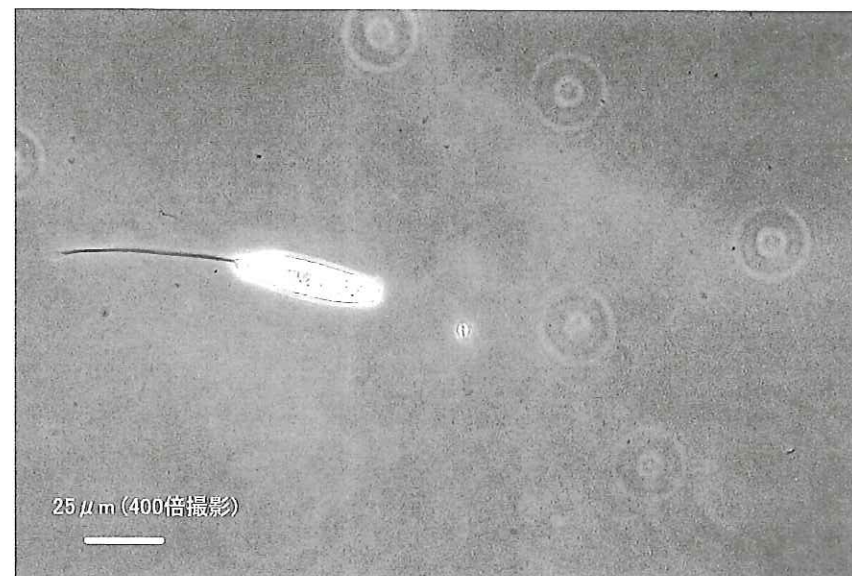


(24) ペタロモナス (*Petalomonas*)

体長の大きさ：22～25 μm

ペタロモナスは扁平な卵形で、虫体の中心に咽頭をもつ。頭頂部の咽頭付近から鞭毛を出し、鞭毛を傾けながら先端のみを小刻みに動かして遊泳する。虫体が遊泳方向を変更する時に、鞭毛の傾ける向きを付け根から一気に進行方向に移動する。

出現環境は解体が進行した時期が多い。溶存酸素不足にも強いので、一度出現すると溶存酸素不足になっても観察されることがある。

(25) ペラネマ (*Peranema*)

虫体は形を変える

体長の大きさ：20～70 μm

ペラネマは植物性鞭毛虫類である。虫体は縦に長く底辺が短い二等辺三角形の形で、頭頂部にある太い鞭毛の付け根付近に咽頭がある。鞭毛を伸ばして鞭毛の先端を振動しながら遊泳するが、二等辺三角形の体は柔らかく、丸まったり縮んだり、形を変えやすい。ペラネマを識別するには時間をかけて観察し、虫体が元の二等辺三角形に戻り遊泳するのを確認する。

出現環境は負荷が低く溶存酸素濃度が高い時、解体し始めてフロックがバラバラになるまで観察される。